

5/20  
福井県民

## 再稼働よりも

## 人の命優先を

鹿児島地裁は、住民らが求めていた九州電力川内原発の再稼働差し止め請求を退けた。

先般の関西電力高浜原発の再稼働をめぐり、福井地裁が「新規制基準は穩やかにすぎ、原発の安全性は確保されていない」とぼかさり切り捨てた内容とは全く反対の決定だ。

本当にこれでいいのか。原子力規制委員会は独立した第三者機関ではなく、再稼働を推進する国の組織である。

新規制基準を満たすか否かを審査するだけで安全性は保証しない。

原発再稼働の是非は、何よりも人間の命の問題が先だ。エネルギーをどうするかなどよりも、はるかに優先するのは当然だろう。

福島で起きたような原発

事故が二度と起きないと言いきることはできない。なぜならば、地震や火山噴火などの危険予知ばかりか、テロや軍事攻撃の危険性に対しても、全くお手上げ状態だからだ。

福井地裁が示した「深刻な事故はめったに起きない」という見通しにすぎない」という戒めを重く受け止めなければならぬ。

(福島市・無職)

男・69歳)